

主な議案の紹介

今定例会に提出された議案83件全てが可決され、成立しました(8面の会派別議案賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介します。
なお、予算等の審査については、6・7面をご覧ください。

令和3年度補正予算
 ・令和3年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みにより、保育士等の処遇改善を行うための経費6億5944万5千円を追加するもの。
 ・地域ブランド「都の杜・仙台」の販売力強化を図るため、付加価値向上に要する経費1千万円を追加するもの。
 ・国の令和3年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込み等により、道路改築等に必要経費14億7896万7千円を追加するもの。
 ・原料価格の高騰等に伴う光熱水費の増加に対応するため、小学校運営管理費1億2214万1千円を追加するもの。

条例
 ○交通指導隊条例の一部を改正する条例
 議員の委嘱に係る年齢の要件を改めるもの。
 ○障害者福祉センター条例の一部を改正する条例
 障害者福祉センターが行う事業の範囲を改めるとともに、当該事業に係る利用の許可および費用料について定めるもの。
 ○自転車等駐車場条例の一部を改正する条例
 五橋駅自転車等駐車場を設置するもの。
 ○消防団員に関する条例の一部を改正する条例
 非常勤の消防団員のうち班長および団員の職務報酬を改定し、非常勤の消防団員の出場報酬を改めるとともに、非常勤の消防団員に対して費用弁償を支給することとするもの。
 ○交通事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
 一般貸切旅客自動車運送事業を改めるもの。
 ○病児事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
 診療科目として腎臓内科を設けるもの。
 ○副市長の選任
 高橋 新悦
 ○固定資産評価審査委員会の委員の選任
 千葉 芳信、高橋 直子、斎藤 一寿
 ○土地利用審査会の委員の任命
 井上 亮、佐々木 真理、千葉 達朗、藤澤 和明、丸尾 容子
 ○宮城県公安委員会の委員の推薦
 星 倫市
 ○人権擁護委員候補者の推薦
 竹内 久子、竹川 訓由

廃止するとともに、一般乗合旅客自動車運送事業の事業区域を改めるもの。
 ○病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
 診療科目として腎臓内科を設けるもの。
 ○副市長の選任
 高橋 新悦
 ○固定資産評価審査委員会の委員の選任
 千葉 芳信、高橋 直子、斎藤 一寿
 ○土地利用審査会の委員の任命
 井上 亮、佐々木 真理、千葉 達朗、藤澤 和明、丸尾 容子
 ○宮城県公安委員会の委員の推薦
 星 倫市
 ○人権擁護委員候補者の推薦
 竹内 久子、竹川 訓由

議員提出議案
 議案第1号 仙台市議会委員会条例の一部を改正する条例
 オンラインによる参考人の委員会への出席について、所要の規定の整備を行うもの。
 ○監査委員の選任
 船山 明夫
 ○人事委員会の委員の選任
 芳賀 洋一、齋藤 耕平、山田 誠司、齋藤 文子、丹野 主司、齋藤 文子、飯村 俊幸、千葉 文子

議案の追加提案
 2月17日、本会議において、第75号議案 令和3年度一般会計補正予算(第19号)が追加提案されました。
 これは、新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが大きく減少した事業者に対して給付金を支給するとともに、子育て世帯等臨時特別給付金の対象に離婚家庭等を追加するため、経済費において中小企業等事業復活支援給付金の支給に要する経費5億6400万円を追加する等のものです。
 この議案に対して、自由民主党の猪又隆広議員、市民フォーラム仙台の加藤けんいち議員、公明党仙台市議員の小田島久美子議員、せんだい自民党の佐々木心議員、日本共産党仙台市議員の高見のり子議員、市民フォーラム市議員の石川建治議員が、それぞれ質疑を行いました。
 また、3月3日、本会議において、第76号議案 国民健康保険条例の一部を改正する条例が追加提案されました。
 これは、国民健康保険法施行令の改正を考慮し、基礎賦課額および後期高齢者支援金等賦課額の限度額を改定するものです。

自由民主党

鈴木 勇治 議員

問 世界に誇るまちづくりを目指すなら、「アジアのリーダー都市」のような目標を掲げ、ハード・ソフトを組み合わせた施策展開が必要だ。市長が施政方針で世界を強く意識した思い、施策実現の決意を伺う。

答 世界から選ばれるまちの実現のため、いかに地域が輝き続けられるかを考える大切な時期であり、杜の都の豊かな自然や文化、貴重な人材等の資源を最大限生かした施策をしっかりと形にし、次の時代に引き継いでいく。

子ども医療費助成制度の所得制限撤廃の早期実施
問 子ども医療費助成制度について、所得制限を撤廃する市長の判断を評価する。令和5年4月から運用開始とのことだが、少しでも早い実施を求める。

答 子ども医療費助成制度については、所得制限を撤廃する市長の判断を評価する。令和5年4月から運用開始とのことだが、少しでも早い実施を求める。

子どもの健康を支える観点重視し、継続的な子育て家庭の経済的負担軽減に資することから決断した。
問 詳細を考慮していく中で、システム改修も含めた準備の時間や財源の確保等、さまざまな観点から検討したい。

答 子育て環境をより充実させるための選択の中で、特に子どもへの健康を支える観点を重視し、継続的な子育て家庭の経済的負担軽減に資することから決断した。詳細を考慮していく中で、システム改修も含めた準備の時間や財源の確保等、さまざまな観点から検討したい。



移転が予定される県民会館(写真上)と廃止が予定される市民会館(写真下)

市民フォーラム仙台

加藤 けんいち 議員

財政の健全化と大規模財政出動の整合性
問 令和5年度からの3年間で約969億円の財政不足が見込まれる中、本庁舎の建て替えや音楽ホールの建設等、大規模な財政出動が予定されている。財政の健全化との整合性について、市長に伺う。

答 本市の魅力や活力を生み出すまちづくりへの投資を計画的に進めていく必要があり、計画段階からの

事業費の精査に加え、年度間の事業費平準化や市債等の最大限の活用等により、財政運営の堅実性を確保する。併せて、地域経済の再生・成長促進による税源の涵養や公共施設総合マネジメントプランの取り組み強化も図り、着実に事業を推進する。
問 新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休校に伴う子どもたちの教育への影響が懸念される。原則、オンライン端末は持ち帰りとし、いつでも活用できる環境を整備すべき。

答 各学校で端末の持ち帰り練習を行っており、臨時休校時に端末を活用できた学校があった一方、帰宅後に翌日臨時休校となり、活用できなかった学校もあった。毎日の持ち帰りには荷物の重さ等の負担もあるため、今後、各学校の状況を確認し、緊急時に備えた効果的な端末の活用方法を検討していく。

その他の主な質疑項目
 ○次世代放射光施設の活用に向け、トップセールスによる企業誘致を音楽ホール建設と同時に、ホールから利用客を建設と同時に、ホールからの商業地域に誘導する施策を
 ○炭素先行地域選定への取り組み
 ○ガス事業民営化の検証に向けて



オンライン端末を活用した授業の様子

代表質疑

公明党

鈴木 広康 議員

問 世界に誇るまちづくりを目指すなら、「アジアのリーダー都市」のような目標を掲げ、ハード・ソフトを組み合わせた施策展開が必要だ。市長が施政方針で世界を強く意識した思い、施策実現の決意を伺う。

答 世界から選ばれるまちの実現のため、いかに地域が輝き続けられるかを考える大切な時期であり、杜の都の豊かな自然や文化、貴重な人材等の資源を最大限生かした施策をしっかりと形にし、次の時代に引き継いでいく。

子ども医療費助成制度の所得制限撤廃の早期実施
問 子ども医療費助成制度について、所得制限を撤廃する市長の判断を評価する。令和5年4月から運用開始とのことだが、少しでも早い実施を求める。

答 子ども医療費助成制度については、所得制限を撤廃する市長の判断を評価する。令和5年4月から運用開始とのことだが、少しでも早い実施を求める。

子どもの健康を支える観点重視し、継続的な子育て家庭の経済的負担軽減に資することから決断した。
問 詳細を考慮していく中で、システム改修も含めた準備の時間や財源の確保等、さまざまな観点から検討したい。

答 子育て環境をより充実させるための選択の中で、特に子どもへの健康を支える観点を重視し、継続的な子育て家庭の経済的負担軽減に資することから決断した。詳細を考慮していく中で、システム改修も含めた準備の時間や財源の確保等、さまざまな観点から検討したい。



仙台自主夜間中学の授業風景(写真提供 仙台自主夜間中学)

日本共産党

すげの 直子 議員

コロナ禍を乗り越えるため、思い切った財政措置を
問 本市独自の財政措置と共に、国の地方創生臨時交付金の使途について、新型コロナウイルスの影響を受けている市民・事業者に対してどのような対応も補助金の本市への十分な措置を強く求めよ。

答 地方創生臨時交付金の使途は、感染症患者の移送や商店街等消費喚起促進事業などの施策の財源として活用しており、制度趣旨を踏まれば適切である。また、地域経済の状況を踏まえ、必要な支援を適切に実施できるように、県に対して財政措置の拡充を働きかけていく。

子どもの医療費助成のさらなる拡充を
問 子ども医療費助成は、所得制限撤廃のみならず、18歳までの対象年齢拡充や一部負担金撤廃を。

答 子どもたちの健やかな成長を応援する施策を検討する中で、所得制限を撤廃することとしたが、対象年齢拡充等は、所得制限撤廃後の状況も踏まえ、本市の財政負担等の見通しを立て、慎重に検討すべきと考えている。また、この制度は、県の補助基準に独自の上乗せを行っていることから、県市長会等を通じて県に対し拡充を強く求めていく。併せて

て、子ども医療費助成制度の全国統一について国に対し要望していく。
その他の主な質疑項目
 ○県の4病院再編統合・移転問題の進め方は到底認められない
 ○ワクチンの個別接種の円滑化を
 ○学校の手洗い場は温水仕様とせよ
 ○保健所を増やし体制強化すべき
 ○パートナーシップ制度の早期導入
 ○公立保育所の維持と機能強化
 ○補聴器購入助成制度の創設を



冬場でも冷水しか出ない学校の手洗い場

せんだい自民党

跡部 薫 議員

問 コロナ禍での音楽ホール整備の理由と県等と連携した諸課題解決

答 音楽ホールの整備は本市経済活性化に資するものと捉え、早期整備を決断した。県とはこれまででも一般の課題で協議を重ね連携しており、今後も本市の考え方を明確に示しながら調整し、効果的・効率的な行政運営に努める。

交流人口の拡大策について
問 アフターコロナにおける地域経済の活性化を目的に、交流人口の拡大を図るため、東北の玄関口として仙台駅西口再開発、パスタプロジェクト、観光案内所、中心部商店街振興策についてどのように取り組みを進めていくのか、伺う。

答 仙台駅周辺エリアは多くの人が訪れる交通結節点であり、にぎわいや交流拠点として、国や民間企業、関係部局と連携し、回遊性の向上や案内機能等の充実に努める。また、中心部商店街につ



交流人口拡大にとって重要なJR仙台駅周辺エリア

市民フォーラム

石川 建治 議員

家庭状況に応じた自宅療養者支援
問 新型コロナウイルスの家庭内感染を防止、安心して自宅療養できるように家庭状況に応じた対応を求めよ。

答 自宅療養中の家庭内の感染対策・支援として、感染対策のポイントをまとめたハンドブックの配布のほか、訪問健康観察や生活支援物資の配達等も行っている。また、家庭内感染の不安などがあ

問 新型コロナウイルスの家庭内感染を防止、安心して自宅療養できるように家庭状況に応じた対応を求めよ。

答 自宅療養中の家庭内の感染対策・支援として、感染対策のポイントをまとめたハンドブックの配布のほか、訪問健康観察や生活支援物資の配達等も行っている。また、家庭内感染の不安などがあ

問 新型コロナウイルスの家庭内感染を防止、安心して自宅療養できるように家庭状況に応じた対応を求めよ。

答 自宅療養中の家庭内の感染対策・支援として、感染対策のポイントをまとめたハンドブックの配布のほか、訪問健康観察や生活支援物資の配達等も行っている。また、家庭内感染の不安などがあ

問 新型コロナウイルスの家庭内感染を防止、安心して自宅療養できるように家庭状況に応じた対応を求めよ。

答 自宅療養中の家庭内の感染対策・支援として、感染対策のポイントをまとめたハンドブックの配布のほか、訪問健康観察や生活支援物資の配達等も行っている。また、家庭内感染の不安などがあ



ビルの建て替えが待たれる市中心部